



2020年7月15日

ユーシービージャパン株式会社

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に関するユーシービージャパンの取り組みについて

ユーシービージャパン株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:菊池 加奈子、以下「ユーシービージャパン」)は公益財団法人東京コミュニティー財団の「新型コロナウイルス感染症:拡大防止活動基金」へ寄付しましたので、お知らせします。

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)によりお亡くなりになられた方々に謹んでお悔み申し上げますとともに、罹患された方々には心よりお見舞い申し上げます。また、最前線でCOVID-19と闘っておられるすべての医療従事者の皆さまには、心から敬意を表します。

「新型コロナウイルス感染症:拡大防止活動基金」について

READYFORのクラウドファンディングを通じて公財)東京コミュニティー財団が寄付金募集を行っている基金です。日本における新型コロナウイルス感染症の拡大防止に取り組む、個人・団体・事業者・医療機関・自治体などが、新型コロナウイルス感染症対応を実施する上で発生する費用を助成します。詳しくはREADYFORのプロジェクトページをご覧ください。<https://readyfor.jp/projects/covid19-relief-fund-02>

ユーシービーについて

ユーシービー(www.ucb.com)は、ベルギーのブリュッセルに本社を置くグローバルバイオフーマで、ニューロロジーや免疫・炎症領域の重篤な疾患と共に生きる患者さんのより良い生活の実現を目指して、革新的な医薬品の研究開発や創薬ならびにソリューションの提供に力を注いでいます。世界約40か国に拠点を置き、従業員数は約7,600名を擁しており、2019年の収益は49億ユーロ(約5,990億円)でした。ユーシービーはユーロネクスト・ブリュッセル証券市場に上場しています(シンボル:UCB)。

ユーシービージャパンは1988年に設立され、抗てんかん薬「イーケプラ®」、「ビムパット®」、関節リウマチ治療薬および乾癬治療薬「シムジア®」を中心に事業を展開しています。これからも、患者さんにとっての価値を創造するバイオフィーマリーダーを目指します。従来の治療で十分な改善が得られなかった患者さんに新たな治療の選択肢を提供することにより、日本の医療・健康へ更に貢献することを使命として参ります。

この件に関するお問い合わせ

ユーシービージャパン株式会社 広報部
TEL:03-6864-7548